

(3) 本年度の学校評価

本校の教育目標	1 生きて働く知性 2 豊かな心と礼節 3 たくましい気力と体力		
本年の重点目標	自主・自律を育む教育の推進		
項目(担当)	重点目標	具体的方策	留意事項
防災教育 (総務部)	防災体制の発展	① 現行の防災体制の改善をし、生徒の意識の向上を図る。 ② 防災情報を周知徹底し、状況に応じた迅速な行動様式の確立を目指す。	① 現行の防災マニュアルの改善を図るとともに、実情に合わせた防災体制を、職員・生徒に周知徹底する。 ② 緊急地震速報の知識や災害用伝言ダイヤルの利用方法を理解させ、緊急時における家庭との連絡方法を再確認させる。また状況に応じて迅速な行動をとることができるようにさせる。
学習指導 (教務部)	自主的な学習習慣の育成	② 予習・復習の徹底及び確認 ③ 休日・長期休業における課題の活用	① 家庭での学習習慣を確立させるため、予習・復習の大切さを繰り返し訴える。また、予習・復習を前提とした授業展開と状況の確認、学習時間の調査等を各教科会および担任に依頼し、確かな学力の向上を図る。 ② 課題については、各教科とも内容を精選して提示しており、提出率も、学年会の協力も得てさらに向上させる。長期休業課題への取り組みが、学習習慣の定着と学力向上に効果的に結びつくように、生徒に丁寧な指示が行われるよう留意する。
生徒指導 (生徒指導部)	① 基本的な生活習慣の育成 ② 自他の命を大切にすること。	① 遅刻・身だしなみ指導の充実 ② 交通安全教育の充実	① 全体指導、個別指導を充実させ、定期的な指導を通して、場面に応じた判断・行動ができる力を育成する。 ② 自転車の乗車マナー指導を通して、危険予知や回避する力を養う。
進路指導 (進路指導部)	3年間を見通した進路指導の充実	① 生徒・保護者の進路意識の更なる向上を図る。 ② 生徒の主体的な進路選択能力育成に向けた指導体制を充実させる。	① 「進路の手びき」の発行などにより、進路に関する情報を適切かつ効果的に提供し、保護者の協力を得つつ、学年と連携した組織的、計画的な進路指導を推進する。 ② より高い進路目標の達成に向けて努力する粘り強い姿勢を育成する。 ③ 進路に関するLTや総合的な学習の時間の活用法について更に研究を進める。
環境美化 (保健厚生部)	環境の美化	① 日常清掃を充実させる。 ② 美化委員会活動を充実させる。	① 道具更新や監督箇所・清掃方法の工夫などにより、条件の整備と内容の充実を図る。 ② 美化委員会活動をより早めに立ち上げ、係(点検・クリーン・花壇・ポスター・便り)の活動を充実させ教員主導から生徒主体の活動にしたい。
読書活動 (図書部)	図書委員会活動の充実	① 代表者の活動を活性化する。 ② 図書委員会を定期的開催し、委員会活動の充実を図る。	① 行事の際には、中心となって活動できるように、具体的な助言をしていく。 ② 図書部会で行事内容や委員会活動について十分な検討をして、生徒が主体的に活動できるように、教員が適切なアドバイスをしていく。
教育工学 (教育工学部)	情報化時代に対応する視聴覚・情報機器の積極的活用法の検討	① 情報セキュリティを踏まえた文書・データの管理方法の検討 ② 校務の効率化推進 ③ 本校ホームページの充実	① 暗号化・パスワード設定を進める。また、機密性についても配慮して、データの集中管理の方法を検討する。 ② 校務支援システム(メソフィア)を活用し、校務の効率化を図る。 ③ 情報発信を活発にして、できるだけ多くの人に本校のことを知ってもらうとともに、在校生・保護者にも利用しやすいものにする。
部活動・学校行事等 (生徒会部)	① 部活動の充実と整備 ② 生徒会行事の充実と整備 ③ 執行部の活動の充実	① 部活動の活性化と活動規則の見直しを図る。 ② 学校行事の活性化と内容の見直し。 ③ 福祉・ボランティア活動の充実を図る。	① 部活動に自ら積極的に参加し、充実した活動を行わせる。 ② 部活動の活動規則を整理し、見直しを図る。 ③ 生徒会執行部が中心となり、生徒会行事を生徒が積極的に行事に取り組み、参加する姿勢を育てる。 ④ 生徒会行事の内容について検討し、日程・内容等を精選する。 ⑤ 生徒会執行部が中心となり、福祉・ボランティア活動に積極的に参加させる。

項目(担当)	重点目標	具体的方策	留意事項
意欲的な 高校生活 (1年)	① 意欲的な学習 態度の育成 ② 基本的な生活 習慣の確立 ③ 学校生活の充 ④ 自律した生活	① 意欲的に学習に取り組む 姿勢を育成する。 ② 挨拶を励行し、時間や規律 に関する指導を徹底する。 ③ 部活動を奨励する。 ④ 自ら考える習慣をつける。	① 予習・復習を中心とした家庭学習の習慣を確立させ、基礎学力 の定着を図る。 ② 高校生らしい身だしなみで、規律ある学校生活を送らせるために 担任団と分掌との情報交換を密にし、結束して指導に当たる。 ③ 部活動や学校行事への参加・活動状況を把握する。 ④ 適切な判断から行動できる態度を身につけさせる。
意欲的・自律的 な学習や生活 (2年)	① 意欲的な学習 態度の確立 ② 自律した生活 の実践	① 学習意欲を喚起し、積極的 な学習態度を養わせる。 ② 規律ある学校生活を送らせ 公共心や協調性を育てる。	① 教科担当者との連絡・情報交換を密にし、授業の状況や課題 の提出状況を把握する。 ② 個々の振る舞いを常に振り返らせ、集団の中でのふさわしい 行動や態度について意識させていく。修学旅行をその集大成 の場とさせる。
進路目標達成 (3年)	① 意欲的な学習 態度の確立 ② 自律した生活 の実践	① 個々の進路目標を設定さ せ、学習に邁進させる。 ② 規則正しい生活習慣を維 持させ、規律ある学校生 活を送らせる。	① 自ら学ぶ姿勢を促し、積極的な学習態度を養わせる。 ② 最上級学年ということで、下級生の手本となるよう自覚させる また、授業規律を守らせ、集中して授業に取り組む姿勢を 確立させる。
学校関係者評価を実施する 主な評価項目		髪型・服装・身だしなみ等、品格ある生徒の育成のために、適切な指導が行われているか。 学習や清掃等において、規律ある学校生活を送らせることができているか。 学校の諸活動について適切な情報発信を行い、正しい外部評価のための努力を行っているか。	